

【17】柔道競技

1 期 日 平成 30 年 8 月 18 日(土) 1 日間

種 別	8 月 18 日(土)
少年男子	各府県総当たりリーグ戦
成年男子	

2 会 場 武道・体育センター 和歌山ビッグウエーブ
〒 640-8319 和歌山市手平 2 丁目 1-1 TEL 073-433-0035

3 種別及び参加人員

種 別	本大会出場府県数	監 督	選 手	参加府県数	小 計	合 計
少年男子	3	1	5	6	36	72
成年男子	3	1	5	6	36	

4 競技上の規定及び方法

- (1) 各種別とも府県対抗、得点試合、リーグ戦を実施する。
- (2) 試合は、国際柔道連盟試合審判規定で行い、試合時間はすべて 4 分間とする。
 - ア 勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の間に技による評価(技あり)がない、または同等の場合、「指導」差が 2 以上あった場合に「指導」の少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差がなく、かつ「指導」差が 1 以内の場合は「引き分け」とする。
 - イ 府県対抗の勝敗決定方法
 - (ア) 勝者数(「一本勝ち」「優勢勝ち」等を問わない)の多いチームを勝ちとする
 - (イ) 勝者数が同じ場合は、「一本勝ち」の多いチームを勝ちとする。
この場合「不戦勝ち」「棄権勝ち」「反則勝ち」も「一本勝ち」と同等に扱う。
 - (ウ) 勝者数及び「一本勝ち」も同数の場合、「技あり勝ち」の多いチームを勝ちとする。
 - (エ) 内容が同等の場合は、引き分けとする。
 - ウ 府県対抗順位決定方法
 - (ア) 勝ち数の多いチームを上位とする。
 - (イ) (ア)の内容が同じ場合には、チームの負け数の少ない方を上位とする。
 - (ウ) (イ)の内容が同じ場合には、全試合を通じて勝者数の多いチームを上位とする。
 - (エ) (ウ)の内容が同じ場合には、「一本勝ち」相当の勝者数の多いチームを上位とする。
 - (オ) (エ)の内容が同じ場合には、技あり勝ちの勝者数の多いチームを上位とする。
 - (カ) (オ)の内容が同じ場合には、全試合を通じて敗者数の少ないチームを上位とする。
 - (キ) (カ)の内容が同じ場合には、一本負け相当の少ないチームを上位とする。
 - (ク) (キ)の内容が同じ場合には、技あり負けの少ないチームを上位とする。
 - (ケ) (ク)の内容が同じ場合には、リーグ戦で対象となるチーム間で勝敗がついている場合は、勝ちチームを上位とする。
 - (コ) リーグ戦で引き分けの場合は、「引き分け」であった対戦のなかから抽選で 1 組を選び、3 分間のゴールデンスコア方式の代表戦により勝敗を決する。(先に「技あり」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「指導」を与えられた選手が負けとなる。)両者のポイント、指導がなかった場合、旗による「判定」で勝敗を決定する。
- (3) 参加申込の選手が負傷等のため参加不能の場合は、他の選手をもって代えることができる。
ただし、平成 30 年 8 月 16 日(木)午後 4 時まで、(公財)和歌山県柔道連盟事務局に所定の手続きを完了した者に限る。それ以降は棄権とする。また、チーム 3 名以上の棄権者が出た場合は、それ以降の試合を不戦敗とする。なお、不戦敗チームのそれまでの戦績は有効とする。
- (4) 競技に際し柔道衣(背中)には、必ず府県名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫いつける。

(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)その方法は下図の例による。

図1 ゼッケンの縫い付け方

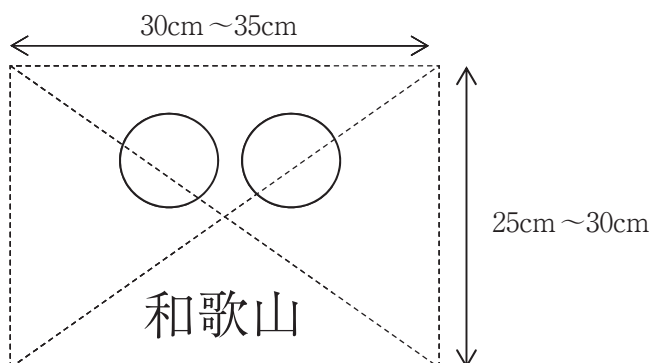
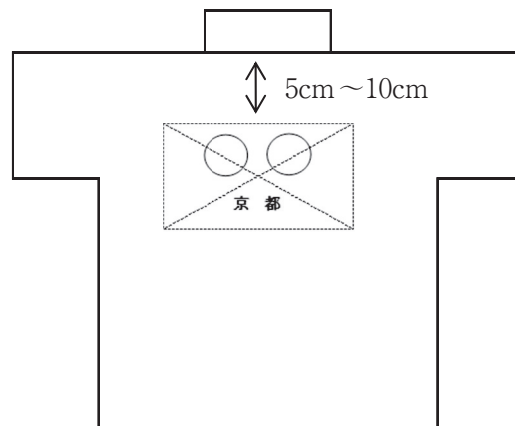


図2 ゼッケン位置



- ① 縦横並びに対角線……の部分縫いつけること。
- ② 図2の通り、後ろ襟から5～10cm下部にゼッケンを縫いつけること。
- ③ 苗字(姓)は上側2/3 府県名は下側1/3。
- ④ 書体は、太いゴシック体(または楷書体)、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ⑤ サイズは縦25～30cm、横30～35cmとする。

5 参加資格、所属府県及び選手の年齢基準

第73回国民体育大会参加資格、所属府県及び選手の年齢基準によるもののほか、次による。

- (1) 参加選手の段位は、講道館の段位による。
- (2) 体重制限のある選手は、いずれも平成30年8月18日(土)午前9時30分から10時00分までに計量に合格すること。(計量器には1回限り上がるができる。)
- (3) 選手の配列順位
 - ア 少年男子
選手は、大将(体重無差別)、副将(体重90kgを越え100kg以下の者)、中堅(体重73kgを越え90kg以下の者)、次鋒(体重60kgを越え73kg以下の者)、先鋒(体重60kg以下の者)の順に配列すること。
 - イ 成年男子
選手は、大将(体重無差別)、副将(体重90kgを超える者)、中堅(体重73kgを越え90kg以下の者)、次鋒(体重60kgを越え73kg以下の者)、先鋒(体重60kg以下の者)の順に配列すること。
- (4) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ、公認柔道上級コーチ、公認柔道指導員、公認柔道上級指導員の何れかの資格を有する。

6 開始式

日時 平成30年8月18日(土) 10時30分
会場 和歌山ビッグウエーブ

7 その他

- (1) 審判・監督会議
日時 平成30年8月18日(土) 午前10時00分～10時20分
場所 和歌山ビッグウエーブ
- (2) 計量
日時 平成30年8月18日(土)
非公式計量：午前9時00分～9時30分
公式計量：午前9時30分～10時00分
場所 和歌山ビッグウエーブ

(3) 審判員の派遣

各府県・学柔連・高体連は、審判員名を下記宛報告すること。(別途事務連絡)
原則として、A ライセンスの保持者とする。

〒640-8392 和歌山市中之島 1372 柔道会館

TEL 073-431-7836 FAX 073-431-7836

(公財)和歌山県柔道連盟事務局 第73回国民体育大会近畿ブロック大会係